

令和7年

12月定例会

公の施設の指定管理者の指定・補正予算などを可決

あらまし

令和7年12月定例会は、11月28日から12月11日までの14日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告1件のほか、公の施設の指定管理者の指定、条例の一部改正など22議案、さらに令和7年度補正予算に関する5議案が市長から提出されました。これらすべての議案は各常任委員会に付託され、慎重に審査を行いました。その結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

本会議では、市長や議員から提出された議案などを審議します。主な議案の内容と議決結果を紹介します。

市道の認定

令和7年度開通予定の国道17号渋川西バイパスの供用開始に伴う県との管理区間の交換により、主要地方道渋川東吾妻線の一部が県から市に移管されるため、市道として認定するもので、

3月末開通予定の渋川西バイパス

全員一致で可決しました。

公の施設の指定管理者の指定(12議案)

(公財)渋川市まちづくり財団を指定管理者とする3

議案(市民会館、体育施設、都市公園等)は、同財団の体制や事業内容などに関する質疑が行われ、すべて全員一致で可決しました。

また、(社福)渋川市社会福祉協議会を指定管理者とする6議案(子持福祉会館、渋川地域福祉センター、小野上地域福祉センター、地域福祉センター)、そのほかの施設3議案についても、すべて全員一致で可決しました。

いずれも指定管理の期間は令和8年4月1日からの5年間です。

市長専決処分の報告

消防団の訓練中に消火栓を開栓した際、配水管に強い圧力がかかり、配水管内のさびがはがれ近隣の宅地内に流入し、給湯器が破損した件について、和解および損害賠償額を定めたことの報告がありました。

全員一致で可決しました。

一般会計補正予算(第5号)

市道の整備、生活保護費(医療扶助費等)の増額への対応、農地の災害復旧工事に係る予算の増額などで、全員一致で可決しました。

※運営終了は2月2日です。

市営駐車場条例の一部改正

渋川駅前第2・第3駐車場を令和8年2月末に廃止するための条例改正です。

全員一致で可決しました。

令和7年度補正予算

民間に返還される渋川駅前の市営駐車場

市道の整備、生活保護費(医療扶助費等)の増額への対応、農地の災害復旧工事に係る予算の増額などで、全員一致で可決しました。



